



アプリちゃん 令和8年9月18日(金)

県高文連の取り組みを紹介します

第47回青森県高等学校総合文化祭

三八・上北大会 PR イベント

とき 令和8年9月17日(木)

ところ 八戸まちなか広場「マチニワ」を開催しました

当日は好天に恵まれ、出場生徒・スタッフ・教員あわせて約90人、観覧者約200人が来場しました。道路に面した開放的な会場であったため、通行中の方々も足を止めるなど、多くの人に総合文化祭の魅力を発信する機会となりました。

PRイベントでは、大会テーマおよびポスター原画最優秀賞受賞者の表彰が行われ、合唱部門と郷土芸能部門による演

奏披露のほか、映像による各部門紹介も実施されました。また、司会は八戸高校と八戸聖ウルスラ学院高校の生徒が担当し、イベントを円滑に進行しました。

展示コーナーでは過去の美術部門優秀作品を展示し、多くの来場者が鑑賞していました。

八戸東高校

音楽部による合唱発表



八戸東高校音楽部の皆さんによる美しい合唱が披露され、会場を訪れた多くの方が聴き入っていました。

名久井農業高校

郷土芸能部による太鼓演奏



名久井農業高校郷土芸能部による迫力ある太鼓演奏では、力強い音が会場に響き渡り、観客を魅了しました。

今年は、国スポ障スポあおもり2026の開催期間と重なるため、県高総文祭の総合開会式を見送りました。その代替として実施したのが今回のPRイベントです。

例年とは異なる取組でしたが、県内の高校生による文化活動の成果を広く地域の皆様に紹介することができたと思います。今後開催される総合文化祭への関心を高め、多くの方々に高校生の文化活動の魅力を知っていただく機会となりました。